

## カンゾウ油性抽出物

### 1. 食品添加物名

カンゾウ油性抽出物 (Licorice oil extract)

### 2. 基原・製法・本質

マメ科ウラルカンゾウ(*Glycyrrhiza uralensis* FISCHER)マメ科チヨウカカンゾウ(*Glycyrrhiza inflata* BATALIN)又はマメ科ヨウカンゾウ(*Glycyrrhiza glabra* LINNE)の根又は根茎を水で洗浄した残査より、室温時～温時エタノール、アセトン又はヘキサンで抽出して得られたものである。主成分はフラボノイドである。

### 3. 主な用途

酸化防止剤

### 4. 安全性試験成績の概要

#### (1) 単回投与試験

急性経口LD<sub>50</sub>はマウスで雄雌ともに5g/kg超と考えられる<sup>1),2)</sup>。

#### (2) 反復投与試験

F344ラットを用いた混餌(0.1、0.3、1、3%)投与による90日間の反復投与試験において、検体投与に起因する毒性学的異常は認められていない<sup>3)</sup>。無毒性量は最高用量である3% (1.5g/kg/day)と考えられる。

#### (3) 変異原性試験

細菌を用いた復帰突然変異試験<sup>4),7)</sup>、哺乳類の培養細胞を用いた染色体異常試験<sup>5)</sup>、細菌を用いたDNA修復試験<sup>6)</sup>、マウスを用いた小核試験<sup>8)</sup>、及び細菌を用いたumu-テスト<sup>9)</sup>の結果はいずれも陰性と判断される。

### (引用文献)

1. 滝沢行雄:厚生省平成5年度食品添加物安全性再評価等の試験検査,急性毒性試験,秋田大学医学部
2. サンカノン(油溶性甘草抽出物)の急性毒性,1985年,社内データ(未公表)
3. 西村隆宏:厚生省平成9年度食品添加物安全性再評価等の試験検査,90日間投与試験,広島大学
4. 宮部正樹:厚生省平成5年度食品添加物安全性評価試験,Ames法,名古屋市衛生研究所
5. 祖父尼俊雄:厚生省平成5年度食品添加物安全性再評価等の試験検査,染色体異常試験,国立衛生試験所
6. 栗田年代:厚生省平成5年度食品添加物安全性再評価等の試験検査,Rec-Assay法,残留農薬研究所
7. サンカノン(油溶性甘草抽出物)の微生物を用いる変異原性試験,1985年,社内データ(未公表)

8. サンカノン(油溶性甘草抽出物)の小核試験,1985年,社内データ(未公表)
9. 油溶性甘草抽出物のumu-テストを用いた短期変異原性試験,1988年,社内データ(未公表)